

とりごえ通信

国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所 鳥越出張所
第70号
令和2年10月発行



「総合防災訓練」を実施

～災害対応にあたる職員の
防災能力の向上を図ります～

9月28日、職員の防災能力の向上を図ることを目的として「総合防災訓練」を実施しました。訓練では、最大震度6弱の地震発生を想定し、災害発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達及び情報共有などの災害対応訓練を実施しました。



机上での緊急復旧訓練

情報伝達訓練



ボート巡視

9月24日、今年2回目のボート巡視を行いました。陸上からの巡視では発見しにくい河岸の崩落状況や施設の変状などを水上から確認するもので、河川を管理する上で重要な調査です。

1回目は、7月の出水直後に被災箇所の有無を中心に調査しましたが、今回は、その後、被災箇所が拡大していないかなども含めた調査を行いました。



ボートに乗り込み巡視に出発

護岸を確認



赤川流域河川技術系職員現場研修会

荒沢ダム



赤川流域の河川・砂防
事業説明



月山ダム

9月9日、赤川流域における若手の河川技術系職員の技術力向上に向けた取り組みとして現場研修会が開催されました。この研修会では、令和元年台風第19号におけるダムの防災操作の状況などについて学習し、今後の治水対策について理解を深めました。

今年度は庄内総合支庁、月山ダム管理所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所の職員が参加し、荒沢ダムと月山ダムで現地調査を行いました。

災害への備えをもう一度確認してください!

災害に備え、ご家庭で取り組むべき主な対策を紹介します。

- 非常用持ち出し品の点検をしましょう
- 雨や風が強くなる前に、家屋の補強などの対策をしましょう
- 避難場所までの道順を確認しておきましょう
- 日頃からハザードマップで危険箇所や避難場所をチェックしておきましょう
- 雨が降り出したら土砂災害警戒情報等にも注意しましょう
- 危険を感じたり、市区町村長からの避難勧告等あった場合は、あわてず速やかに避難しましょう
- 避難の前には、必ず火の始末をしましょう
- 避難の際の持ち物は最小限にして背中に背負うなど、両手が自由に使えるようにしておきましょう

マスク・消毒液
も入れておこう



川の氾濫や土砂災害などの災害は一気に起こるため、避難が遅れると命にかかわります。天候が荒れてからでは移動も大変になりますので、特に高齢者や子どものいる家庭は、早い段階から自主的に避難することも検討しましょう。忘れ物をした場合でも、取りに戻るの危険ですので絶対にやめましょう!

「河川巡視員」の仕事を紹介します!



河川巡視員とは、河川パトロールカーに乗り、定期的・計画的に河川の巡視を行い、河川に異常や変化等がないかを発見し、出張所まで報告、対応をしてくれる方のことです。緊急時、洪水時には河川の被害状況確認なども行います。我々職員の河川管理をサポートしてくれています。

巡視員の1日のスケジュール



職員と今日の重点
巡視箇所を打合せ



パトロールカーの点検や巡視の
際に使用する道具を積み込み



河川管理施設に異常が
ないか確認



出張所に戻り、巡視結果を
まとめ、職員に報告



早急に対処が必要な穴ポコを発見!
その場で応急処置し、出張所へ連絡



先日の大雨で川岸が削られて
いないか確認



巡視員より

巡視員の仕事は、通常巡視のほか緊急時や洪水時は昼夜問わず出勤し被災状況の確認等行います。大変な事もありますが、巡視で見つかった小さな異常は洪水時、堤防の決壊など大きな被害につながる可能性もあるので気を引き締めて巡視を行っています。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら安全運転、体調管理に気をつけてこれからも巡視の仕事に努めたいと思います。

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
〒996-0002 新庄市金沢字中村1495-13
TEL:0233-22-6038 FAX:0233-22-0083

新庄河川事務所HP:<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>

右のQRコードを読み取ると、携帯やスマートフォンから簡単に閲覧いただけます。ご意見・ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

